運動会に向けて②

令和6年　9月12日(木)

全体練習や個人競技の練習などが本格的に始まりました。暑さに気をつけながら、毎日少しずつ進めています。

＊記録の視点＊幼児期の終わりまでに育ってほしい 10 の姿

☑健康な心と体　☑自立心　☑協同性　☑道徳性・規範意識の芽生え
□社会生活との関わり　☑思考力の芽生え　□自然との関わり・生命尊重
☑数量や図形、標識や文字などへ関心・感覚　☑言葉による伝え合い　☑豊かな感性と表現

「入場行進・オープニング・体操」

手足を大きく振って行進しようとする意識がでてきました。オープニングは全員が前に出て、名前や頑張りたいことを発表します。大きな声で、前を向いてできるとかっこいいね！

お遊戯室

園庭

「大玉転がし」

暑さを考慮し初めての練習はお遊戯室で行いましたが、１回でしっかりルールを覚え、園庭での練習にスムーズに移行しています。２人１組で転がすので、自分の思いだけで動けないのがもどかしい…。でも、そこが面白さでもあります。

魚制作(もも・すみれ)

親子競技で使用します

万国旗制作(もも・すみれ)

競技で使用する小道具、万国旗、入場門の装飾なども子どもたちが制作しています。

入場門制作（ひまわり）

ひまわり組では、どんなものを作りたいかクラスのみんなで話し合い、納得できるように考えを合わせて、一緒にイメージを形にしています。

「玉入れ」

練習するうちに自然とカゴを狙って玉を投げるようになりました。

「お片づけ競争」

持てるだけの玉を持ってから箱に入れにいったほうが速いということに気づいたようです。

「勝旗、もらえるんだって…！」

勝つと勝旗をもらいに行くことができると知り、ますますやる気が増したすみれ組。代表の役割に憧れがあるようです。

「ひまわり組すごいなぁ…。」

園庭で自由に遊ぶ時間でしたが、ひまわり組のリズムの練習が始まると、自然と手を止めて見ていたもも組です。

競技の練習を積み重ねる中で、少しずつ「勝ちたい」という思いが出てきました。友達が工夫していることに気づかせたり、子ども同士で話し合う場を設けたりすることで、「次はこうしてみよう」という意欲に繋げているところです。

毎日本当に楽しそうに練習している子どもたちですが、そろそろ疲れが出てくるころかと思います。十分な休息、睡眠をとり、体を休ませてあげてくださいね。